

## 漣摩高校 ウィンターフェア



十二月二十三日(金)、漣摩高校の一大イベント第三回目「漣摩高フェア」が開催されました。三年生にとっては最後のフェアです。試作や看板作りなど、どの系列の生徒も今まで以上に張り切って準備をしてみました。前日、前日もともに大雨や強風が吹いていましたが、フェア当日は大変多くのお客様に足をお運びいただきました。また去年度引き続き、本年度も浜田商業高校のみなさんが石見神楽を上演してくれました。さらに今回は今年度後期に結成した神楽同好会の生徒達も練習を重ね、大変見事な神楽を舞うことが出来ました。今回のフェアは三年生だけでなく二年生も参加しています。先輩の姿を見ながら来年度の予行練習。今年度の反省をふまえて来年度はさらに充実した漣摩高フェアにしていきたいと思っております。来年度もよろしくお願ひします。

## Topic 1年・2年進路ガイダンス



十二月五日(月)一年生と二年生は、自分の進路選択に関わるイベント「進路ガイダンス」を行いました。公務員試験の話から犬の健康診断やウエディングプランをつくる、など様々な分野の学校が出張講義や学校説明を開催してくれました。まだまだ自分の進路が明確になっていない・二年生は自分が興味のある分野の講義に出席して、調べただけではなかなか手に入ることが出来ない情報や体験を通して進路について深く考えました。

## 三島校長のつぶやき



平成二十八年十二月二十三日に今年度最後の漣摩高フェアを開催いたしました。当日は冬型の天候で寒くて雪が降る中、千五百名を超える地域の皆様・保護者の皆様、受験を控えた中学生の皆様など数多くの方々にご来校頂きました。本当にありがとうございます。この漣摩高フェアは単なる販売イベントでなく授業(総合的な学習の時間)「名称・銀の哲学」として年間指導計画を立案して行っています。フェア当日に向けて、地域課題を外部講師から学習し、ビジネスマナーを学び、原価計算を学び、商品の陳列・紹介ホップの作成方法を学びます。これらの学びを生徒による模擬会社(ファイブスター・カンパニー)の企画会議で活かして、ご来校頂く皆様を期待される商品開発に努めることとなります。そこには高校教育に期待される主体的な学びがあり、本校では地域で「一人の役に立ちたい」と輝く志に満ちた生徒たちが溢れています。

## Column 冬の神秘 「雪の結晶」

冬も厳しさを増すと空から冷たいものが降ってきます。皆さんご存じ、冬の恒例「雪」です。この雪ですが、よく観察してみるととても特徴的な形をしています。花が咲いたような樹状型、平たく広がった角形、大砲の弾のような砲弾型など大きく分類しておおよそ35種類あるそうです。気温が低く水蒸気量が高いと、上手くこおりついて美しい結晶になるといわれています。条件が良ければ服や手袋にきれいな状態できっつきまます。今年はいつ頃雪が積もるのでしょうか？雪だるまや雪合戦も楽しいですが、雪の結晶の観察もしてみたいかでしょうか。

